

別記様式第8号

産地活性化総合対策事業の薬用作物等地域特産作物産地確立支援事業(薬用作物産地確立支援事業)に関する事業評価票

都道府県名	事業実施主体名	対象品目名	事業実施 年 度					事業内容 〔 具体的な 取組内容 〕	地方農政局長の意見
				1年目 平成27年	目標年 平成30年	目標値	達成率 (%)		
福岡県	九州薬用作物推進協 議会 (再評価)	ヒュウガトウキ ヤマトウキ メナモミ ミシマサイコ カノコソウ ヒヨドリジョウゴ タンポポ オオバコ	H27	21a	104a	115a	90.4	検討会の開催(3回) 実証ほの設置(53a)	昨年の事業評価において成果目標の達成状況が未達成だったため、改善計画を作成し、栽培作物を当初の8種類からメナモミとカノコソウに絞るとともに、消費者・実需者と連携した商品化に取り組んだ。また、推進体制としては福岡県との連携を図った。結果、メナモミ、カノコソウともに生産量、栽培面積は当初の品目別目標を達成するとともに、当初の8品目で評価したところ、栽培面積は成果目標を概ね達成した。
大分県	杵築市	キキョウ	H28	0.0	5a	5a	100	検討会の開催(12回)	キキョウの産地化を目指して、検討会の開催並びに国立研究開発法人医薬基盤・栄養・健康研究所の栽培指導を仰いだ結果、成果目標の栽培面積5aに対して、目標年の栽培面積は5aとなり、成果目標は達成された。
鹿児島県	出水市薬用植物産地 化推進協議会	カンゾウ	H28	0a	2a	6a	33.3	検討会の開催(3回) 実証ほの設置(6a)	カンゾウの産地化を目指して、検討会の開催及び実証ほの設置に取り組んだところであるが、栽培技術が確立出来なかったことから、栽培面積、生産量ともに成果目標を達成することが出来なかった。このため、改善計画を作成し、引き続き目標達成に向けた取組を進めることとする。

注:適宜、行を追加して記入すること。